

10:21 受  
応急措置の概要 (原子炉施設)

様式 9-1 (1/2)

(第18456報)

平成30年8月2日 10時10分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所  
原子力防災管理者 磯貝 智彦  
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要)  第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽i南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。  ・地下貯水槽 分析結果 [採取日 8月1日]  今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。  引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。  【公表区分：D続】  ※添付の有・無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2018年8月2日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

地下水貯水槽 分析結果(2018年8月1日分)

地下水貯水槽(ドレン孔水)															
		i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻		7:36													
全ベータ(Bq/L)		ND(25)		8.04											

地下水貯水槽(漏えい検知孔水)															
		i		ii		iii		iv*		v*		vi		vii*	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻		7:50	7:48	7:04	7:56										
全ベータ(Bq/L)		46,000	41	4,900	ND(18)										

(注)NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。  
\*漏えい検知孔iv、v、viiは、採取対象としていない。

2/2

15:11 受

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18457報) 1/9

平成 30年 8月 2日 14時 45分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦  
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<p>・プラント関連パラメータ [8月2日11時00分現在]</p> <p>・サブドレン等核種分析結果 [採取日 8月1日]</p> <p>・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 8月1日]</p> <p>・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 8月1日]</p> <p>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 7月30日]</p> <p>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 8月1日]</p> <p>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 8月1日]</p> <p>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</p> <p>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</p> <p>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</p> <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクDの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、8月3日に排水を実施します。                  排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <p>・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 7月29日]</p> <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/9

【設置事項】  
 白針調整については、地盤やその他の箇所の移動を受けて、通常の毎月取替  
 条件を超えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存  
 在している。プログラムの改訂を把握する為、このような計器の不確かさも考  
 慮したうえで、複数の計測器から得られる数値を利用して数値の傾向にも着目し  
 て総合的に判断している。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ  
 2018年8月2日 11:00 現在

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系：1.4m <sup>3</sup> /h CS系：1.4m <sup>3</sup> /h (8/2 11:00 現在)	給水系：1.4m <sup>3</sup> /h CS系：1.4m <sup>3</sup> /h (8/2 11:00 現在)	給水系：1.4m <sup>3</sup> /h CS系：1.4m <sup>3</sup> /h (8/2 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1) : 27.1°C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1) : 27.0°C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2) : 26.9°C (8/2 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3) : 32.9°C RPV温度 (TE-2-3-69R) : 34.4°C (8/2 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1) : 30.9°C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1) : 30.1°C (8/2 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A) : 27.3°C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F) : 27.0°C (8/2 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B) : 32.7°C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1) : 33.3°C (8/2 11:00 現在)	格納容器空調戻り空気温度 (TE-16-114A) : 31.1°C 格納容器空調供給空気温度 (TE-16-114F#1) : 29.6°C (8/2 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	1.15kPa g (8/2 11:00 現在)	3.04kPa g (8/2 11:00 現在)	0.33kPa g (8/2 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH) : 13.46Nm <sup>3</sup> /h (JP-A) : 13.91Nm <sup>3</sup> /h (JP-B) : -Nm <sup>3</sup> /h PCV : -Nm <sup>3</sup> /h (8/2 11:00 現在)	RPV : 11.25Nm <sup>3</sup> /h PCV : -Nm <sup>3</sup> /h (8/2 11:00 現在)	RPV : 16.37Nm <sup>3</sup> /h PCV : -Nm <sup>3</sup> /h (8/2 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	20.6m <sup>3</sup> /h (8/2 11:00 現在)	15.09Nm <sup>3</sup> /h (8/2 11:00 現在)	16.22Nm <sup>3</sup> /h (8/2 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 ※1	A系：0.00vol% B系：0.00vol% (8/2 11:00 現在)	A系：0.04vol% B系：0.04vol% (8/2 11:00 現在)	A系：0.00vol% B系：0.01vol% (8/2 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 IXe(135) ※2	A系：指示値 1.07E-03 検出限界値 4.10E-04 Ba/cml B系：指示値 1.23E-03 検出限界値 3.80E-04 Ba/cml (8/2 11:00 現在)	A系：指示値 ND 検出限界値 1.6E-01 Ba/cml B系：指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 Ba/cml (8/2 11:00 現在)	A系：指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 Ba/cml B系：指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 Ba/cml (8/2 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	33.8°C (8/2 11:00 現在)	34.4°C (8/2 11:00 現在)	33.5°C (8/2 11:00 現在)	22.6°C (7/20 11:00 現在) ※5
FPC 1特種-2カ切 水位	4.00m (8/2 11:00 現在)	3.24m (8/2 11:00 現在)	2.96m (8/2 11:00 現在)	67.03×100mm (8/2 11:00 現在)

【計測器に関する情報】  
 ※1：測定器がマイナスの場合は0.00vol%と記録する。(放射能濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)  
 原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度を記録する。  
 ※2：測定器が検出限界未満の場合はNDと記録する。原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度を(Xe135)を記録する。  
 ※3：使用済燃料の温度・圧力が検出限界以下を記録する。  
 ※4：窒素封入停止中。  
 ※5：4号機使用済燃料プール冷却系一次系ポンプ停止中のため、4号機使用済燃料プール水温度に代わって最近のデータを記録。

3/9

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 8/2)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	2018年8月1日 7時03分	2018年8月1日 7時08分	2018年8月1日 7時30分	2018年8月1日 7時36分	対象外	対象外	対象外
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND (5.9)	ND (7.4)	ND (5.0)	ND (4.9)	-	-	-
Cs-134 (約2年)	12	27	ND (4.6)	ND (6.0)	-	-	-
Cs-137 (約30年)	150	310	ND (4.5)	ND (4.4)	-	-	-

※ NDは検出限界値未満を表し、( ) 内に検出限界値を示す。

2018年8月2日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (7/15 to 8/1) and I-131 concentration (Bq/L) for various locations (1-9).

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (7/15 to 8/1) and Cs-134 concentration (Bq/L) for various locations (1-9).

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (7/15 to 8/1) and Cs-137 concentration (Bq/L) for various locations (1-9).

※I-131はサンプリング・測定を省略していないことを示す。
※⑥は④が採取不可となったため、地下水流の上流側として測定し、選1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/28~)
※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
※⑨を追加で測定(2011/8/2~)
※NDは検出限界値未満を示し、( ) 内に検出限界値を示す。

<測定箇所>

- ①4号T/日建機南東
②プロセス主建機北東
③プロセス主建機南東
④プロセス主建機南西
⑤建機体廃棄物処理建機南
⑥サイトバンク建機南西
⑦焼却工作建機 西側
⑧建機体廃棄物処理建機北
⑨サイトバンク建機南東

4/9

2018年8月2日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一原子力発電所

# 福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

採取日	A排水路						物揚場排水路					
	7月27日	7月28日	7月29日	7月30日	7月31日	8月1日	7月27日	7月28日	7月29日	7月30日	7月31日	8月1日
採取時刻	8:15	8:25	6:00	8:20	7:37	7:20	8:20	8:30	6:00	8:25	7:40	7:25
降雨量(mm/日)	0	3	8	0	0	0	0	3	8	0	0	0
流量(m <sup>3</sup> /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.56)	ND(0.66)	ND(0.53)	0.78	ND(0.84)	ND(0.75)	ND(0.60)	ND(1.0)	0.91	ND(0.62)	0.86	1.0
Cs-137(約30年)	3.2	5.3	4.6	5.6	5.2	6.7	7.4	6.2	8.1	5.4	5.8	6.6
全β	13	12	8.2	12	11	13	10	10	8.5	8.6	8.9	9.8
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	分析中	-	-	-	-	-	分析中

単位: Bq/L

採取日	K排水路						C排水路					
	7月27日	7月28日	7月29日	7月30日	7月31日	8月1日	7月27日	7月28日	7月29日	7月30日	7月31日	8月1日
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)	0	3	8	0	0	0	0	3	8	0	0	0
流量(m <sup>3</sup> /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.89)	0.86	1.9	1.4	1.1	0.86	ND(0.55)	ND(0.71)	ND(1.0)	ND(0.62)	ND(0.54)	ND(0.52)
Cs-137(約30年)	7.5	8.0	24	18	14	11	0.86	ND(0.86)	4.4	1.9	1.3	1.0
全β	10	16	36	26	21	19	ND(3.7)	ND(2.9)	8.1	4.4	ND(3.2)	ND(3.1)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	分析中	-	-	-	-	-	分析中

\* 本枠内が今回公表データ。他は8月1日までに知らせ済み。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。





# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9 <sup>塩</sup>	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取日										8月1日					
採取時刻										7:28					
塩素(単位: ppm)										58					
Cs-134(約2年)										—					
Cs-137(約30年)										—					
その他										—					
γ										—					
全β										22					
H-3(約12年)										分析中					
Sr-90(約29年)										分析中					

	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5 <sup>塩</sup>	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5 <sup>塩</sup>	3号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取日					8月1日								
採取時刻					7:47								
塩素(単位: ppm)					ND(0.28)								
Cs-134(約2年)					ND(0.41)								
Cs-137(約30年)					—								
その他					—								
γ					—								
全β					65								
H-3(約12年)					分析中								
Sr-90(約29年)					—								

\* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。  
 \* 測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたとときに記す。  
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてその後測定。

7/9

8/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東護岸北側)	福島第一 1号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 2号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	8月1日	8月1日	8月1日	8月1日	8月1日	8月1日	8月1日	8月1日	8月1日		
採取時刻	8:00	7:46	7:16	7:39	7:32	7:26		6:47	6:45		
Cs-134 (約32年)	ND(0.36)	ND(0.54)	ND(0.61)	ND(0.80)	ND(0.59)	ND(0.51)		ND(0.60)	ND(0.32)	60	10
Cs-137 (約30年)	0.53	1.0	3.4	2.9	3.4	3.8		0.69	0.61	90	10
全β	ND(16)	ND(16)	20	16	ND(16)	ND(16)		ND(15)	ND(15)		
H-3 (約12年)	—	—	—	—	—	—		—	—	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—		—	—	30	10

単位: Bq/L

	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	8月1日	8月1日	8月1日	8月1日	8月1日	8月1日	8月1日	8月1日	8月1日		
採取時刻	6:43	6:41	6:49	7:12							
Cs-134 (約32年)	ND(0.28)	ND(0.27)	ND(0.26)	ND(0.46)						60	10
Cs-137 (約30年)	0.83	1.0	0.79	1.4						90	10
全β	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)							
H-3 (約12年)	—	—	—	—						60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—						30	10

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

\* 測定対象外の項目は「—」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度  
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

2018年8月2日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一 廃炉推進カンパニー

# 福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

	一時貯水タンク D (サンプルタンク D)		運用目標	告示濃度 ※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2018年7月29日	2018年7月29日			
採取時刻	7:14	7:14			
貯水量 [m <sup>3</sup> ]	470	470			
セシウム134	ND(0.52)	ND(0.53)	1	60	10
セシウム137	ND(0.58)	ND(0.54)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	※2 検出されないこと		
全ベータ	ND(2.2)	ND(0.40)	3(1) (注)		
トリチウム	900	970	1,500	60,000	10,000

\* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度  
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

9/9

15:11 受

様式 9-1 (1/2) <sup>1/1</sup>  
(第18458報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

平成 30年 8月 2日 14時 45分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所  
原子力防災管理者 磯貝 智彦  
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所 (注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻 (注1)	平成23年3月11日 16時36分 (24時間表示)
特定事象の種類 (注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要 (注2)	(対応日時, 対応の概要)  第18455報でお知らせしたとおり, サブドレン他水処理施設一時貯水タンクCに貯水していた水について, 本日以下のとおり排水を実施しました。  ・排水開始 : 11時03分 ・排水終了 : 13時13分 ・排水量 : 321m <sup>3</sup>  排水状況については, 漏えい等の異常がないことを確認しております。  【公表区分: E】
	※添付の有・無 <input checked="" type="radio"/> 無
その他の事項の対応 (注3)	なし

備考 この用紙の大きさは, 日本工業規格A4とする。  
(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。  
(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。  
(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

18:52 受

1/1

様式9-1(1/2)  
 応急措置の概要(原子炉施設) (第18459報)

平成30年 8月 2日 18時46分	
内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿	
第25条報告	報告者名 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 原子力防災管理者 磯貝 智彦 連絡先 0240-30-9301
原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。	
原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>第18455報でお知らせしたとおり、地下水バイパス一時貯留タンクグループ1に貯水していた水について、本日以下の通り排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・排水開始 : 10時23分</li> <li>・排水終了 : 17時49分</li> <li>・排水量 : 1,886 m<sup>3</sup></li> </ul> <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分: E】</p>
	※添付の有・無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。